学校内交流システム

要件定義書

履歴

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| バージョン | 改訂内容 | 改訂日 | 改訂者 |
| 1.0 | 新規作成 | 2023/04/17 | 中島 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

学校内交流システム　要件定義書

目次

学校内交流システム　要件定義書

1 全体

1-1 システムの目的・背景・狙い 3

1-1-1 システムの目的 3

1-1-2 システムの背景 3

1-1-3 システムの狙い 3

1-2 システムの開発範囲 3

1-3 システムの開発方針 3

2 業務フロー

2-1 メッセージ・チャット機能 4

2-2 投稿機能 4

3 システム要件

3-1 機能要求 5

3-1-1 ユーザ管理機能 5

3-1-2 メッセージ・チャット機能 5

3-1-3 検索機能 5

3-1-4 投稿機能 5

3-2 機能外要求　（本演習では省略）

1. 全体

1-1システムの目的・背景・狙い

1-1-1システムの目的

現在、学校内の交流がクラス内または同学年にとどまっている。そのため今後の交流を広める目的として、新システムを構築する

1-1-2システムの背景

コロナ禍に入り、今まであった部活動や学内のイベントがすべて停止になっていった。その影響で交流範囲が狭まり減りつつあった。それから約3年、コロナ禍も落ち着きつつあり、また部活動や学内イベントが復活したがうまく周知されず、コロナ禍前の姿に戻るのに時間がかかっているのが現状である。

1-1-3システムの狙い

・他クラス、他学年とのメッセージやり取りによる交流

・活動している部活動、または学内のイベントの周知

1-2システムの開発範囲

麻生情報ビジネス専門学校　システム系の各クラスで利用するシステムとする。

1-3システムの開発方針

・学内Webシステムとする（外部への公開はしない）

・利用者は生徒のみとし、PC上もしくはモバイル上のブラウザを通してシステムを利用する

・開発言語はPHP言語を使用する

・段階的に優先度の高い部分から開発を進める。

第１フェーズ：　メッセージ・チャット機能の開発

第２フェーズ：　タイムライン機能の開発

1. 業務フロー
   1. メッセージ・チャット機能



* 1. 投稿機能



※1 システム機能を利用する際は、ユーザー認証（ログイン）が必要

1. システム要件
   1. 機能要求

　3-1-1　ユーザ管理機能

1. ログイン認証

ログイン画面より学籍番号とパスワードでログイン認証を行う

ログイン後はすべての機能が使える

1. 新規登録

新規登録画面より学籍番号・パスワード・メールアドレス・名前を

入力し新規登録を行う

学籍番号につき１アカウントまでとする

新規登録完了後ログイン認証を行う

　3-1-2　メッセージ・チャット機能

アカウント検索または、投稿から個人ページに飛びメッセージを送る

メッセージは個人のみ対応

ログイン認証後使用できる

　3-1-3　検索機能

アカウントを学籍番号で検索または投稿のハッシュタグを検索

ホーム画面ではハッシュタグ検索のみ対応、合致した投稿が表示される

メッセージ一覧ではアカウント検索のみ対応、アカウントが表示される

ログイン認証後使用できる

　3-1-4　投稿機能

投稿画面より画像とコメントを入力し投稿ボタンで投稿する

画像のみでも可能、タグ付けはcコメント内で行う（なくても可能）

投稿選択し削除を行う

ログイン認証後使用できる

3-2 機能外要求　（本演習では省略）